

## 建設部

建設課 (☎63-8825)

### ☆スマートインターチェンジ整備事業として・・・813万8千円

福岡市・長崎市等への広域的アクセスの向上と交流人口の拡大を図るため、小城町内にある高速道路のパーキングエリアを活用し、ETC専用の出入口（スマートインターチェンジ）の新設に取り組みます。今年度は、スマートインターチェンジの整備に向けた申請手続きを行う計画で取り組みます。



スマートインターチェンジイメージ図

### ☆橋梁長寿命化修繕計画策定事業として・・・660万7千円

市が管理する橋りょうは345橋あり、今後急速な老朽化が進み多額な改修経費が必要となるため、「橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、計画的な橋りょうの修繕を行います。今年度は、橋長2m以上15m未満の98橋の点検作業を行います。



堀江橋

### ☆道路新設改良事業として・・・4,620万円

地域内道路の安全性・利便性の向上を図るため、計画的・効率的に市道の拡幅改良整備を進めます。今年度は、2路線の測量や設計など道路整備を行います。

○船田・土生線、久蘇・鷲ノ原線



久蘇・鷲ノ原線（畑田交差点）

### ◆本庁舎アクセス道路整備事業として・・・4,152万円

平成24年度予定の本庁舎完成に伴う交通量の増加が予想されることから、歩行者の安全の確保を図るため、道路拡幅により片側歩道に向けた調査や用地取得、道路整備に取り組みます。

○大寺南線、江利・大寺線

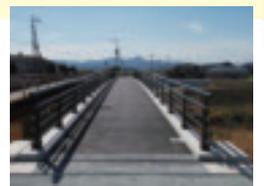


三日月庁舎南

### 道整備交付金事業（市道）として・・・8,274万5千円

県央の交流拠点としての機能の強化と安全性・利便性の向上を図るため、国道・県道と市道の連携した道路整備を進めます。今年度は、昨年度に引続き、国の補助制度を活用して1路線の整備を進めます。

○長神田・立物線



万部寺橋

### ☆カーブミラーやガードレール整備を行う交通安全施設整備事業として・・・970万円

### ☆小城町松尾・吉田地区の急傾斜地崩壊防止事業に伴う県営事業負担金として・・・560万円



都市整備推進室 (☎63-8826)

### ◆小城市土地利用方針作成事業として・・・711万9千円

小城市内各地域の都市的・地域的な課題や問題点などの現状を把握し、市内の土地利用方針の策定を進めます。



### ☆駅前駐輪場環境改善事業として・・・284万円

小城駅・牛津駅の駐輪場及び駅前広場などの環境改善を図るため、指導員を配置して放置自転車や駐輪場出入口の自転車の移動及び整理など自転車利用者への指導を行います。



駅前駐輪場

### ☆まちづくり交付金事業として・・・1億5,651万1千円

人口減少や高齢化が急速に進行する芦刈地区において、定住人口及び交流人口の増加などを図るため、芦刈庁舎周辺の36.5ヘクタールを整備計画区域に設定し、総合的なまちづくり事業を進めています。

事業内容は、地域交流センター、地域内の公共公益施設間を結節する道路・歩道、公園など一体的な整備を進めています。また、民間資本を活用した定住促進事業や、まちづくり活動推進事業等のソフト事業を計画的に実施していきます。

今年度は、地域交流センターの整備、戸崎川遊歩道の整備、まちづくり活動助成などを計画しています。



きれいに整備された三王崎地区農村公園

### ☆都市公園維持管理費として・・・2,351万3千円

祇園川河畔公園、牛津総合公園、うしづふれあいグリーンパークなどの公園維持管理のための経費です。



牛津総合公園多目的グラウンド

### ☆県道小城駅・千葉公園線の道路改良事業に伴う県営事業負担金として・・・2,130万円

#### 中心市街地活性化推進室 (☎73-8835)

### ☆中心市街地活性化事業として・・・5,359万7千円

中心市街地における都市機能の増進及び経済活力の向上を総合的かつ一体的に推進するため、小城市の顔として地域文化の継承・蓄積と小城独自の文化を発信し続ける魅力的で選ばれるまちづくりに取り組みます。

今年度は、まちづくり活動や観光情報の発信機能等を備えた再活性化の核施設「まちなか市民交流プラザ」や、JR小城駅周辺の環境整備計画・小城公園の高質な緑地空間の整備計画などに取組みます。また、中心市街地の良好な景観・風景を保全・活用するガイドラインの策定、空き店舗対策・賑わいの創出を仕掛けるタウンマネージャーや中心市街地活性化協議会スタッフ、賑わいづくりイベント等の運営費用を支援します。



小城マルシェ(朝市)  
(中心市街地活性化協議会主催)

※対象地区は、市内で最も人口が集中しているJR小城駅北側から小城公園、小城町中心地区、千葉城址一帯を一体的に捉え、城下町としての歴史・文化を中心とした、それぞれの特性に応じた機能集積と中心市街地以外の各地区の連携を強化し、「小城市の顔」としての活性化を図るために、この地区を適正な対象地区としました。

#### 下水道課 (☎63-8827)

### ☆家庭用浄化槽設置整備事業として・・・3,822万円

衛生的で快適な生活環境を図るため、下水道事業の認可区域以外は個人が設置する浄化槽整備費用の一部を補助します。今年度も引き続き、100基分の浄化槽整備の補助を計画しています。



スイスイくん  
(日本下水道協会のキャラクター)

### ☆下水道特別会計への繰出金として・・・6億2,426万4千円